

令和7年度 学校関係者評価実施報告書（まとめ用）

学校番号	72	学 校 名	静岡県立浜松南高等学校	記 載 者	向井 愛子
------	----	-------	-------------	-------	-------

本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア 高 い 志 を 育 む	a 自 己 理 解 を 深 め さ せる	自分の興味・関心や適性を踏まえて進路を考えていると答える生徒80%以上	A	A	・LHRや探究の時間による生徒が将来を考える機会の拡充、進路の参考の書籍の充実により、高い水準の中で上昇傾向にあることは大変評価できるものであると考える。 ・習得した知識、技能が顕著に伸びていることはこの年代では大切なことと考える。興味のあるものを見つけられるきっかけをつくるのも高校としては良いことである。 ・次のbの場合も同じですが、1～3年生のアンケート結果では、1年→3年の変化がわかりません。高校で過ごした3年間でどのような変化があったかが大事ではないでしょうか。
	b 志 を 育 む 情 報 と 機 会 と を 提 供 する	自分の将来に対するはっきりとした夢や希望を持っていると答える生徒が卒業時に、入学時に対して30%up	C	B	・成果目標を30%増のように相対値にせず、「志を育む情報と機会」がこの1年間にあったかどうかで問うてはどうか。 ・目標の設定が難しいと思う。入学時、卒業時で比較は良いかもしれないが、どういう数値目標をつけられるのが課題。
	c き め 細 か な 進 路 指 導 を 行 う	進路指導が充実していると答える生徒80%以上 文理選択、進学について生徒自身がプレゼンテーションを行う	A	A	・興味のある職業について学び、そこにたどりつくための進学先として、それに合った大学を考えさせてはどうか。特にB2Bの職業について知らない生徒も多いのではないかな。入れる大学で進学して興味を持てなくて、退学していく学生も一定数いる。 ・本校の進路指導自体は、アンケート結果を見ても問題ないと思う一方で進学のその先の将来を見据えた指導は生徒教員だけでなく、保護者も共有していきたい課題と感じる。 ・「大学に行くためではなく…」というコメントに賛同。生徒一人一人の将来を見て指導していく姿勢がよいと思う。 ・自習室を早朝から開放し利用されている生徒さんも多いのを目撃し、進路について先生も生徒も意識の高さが伺えます。

様式第 5 号

イ 学 力 を 伸 ば す	a 学習意欲、 思考力・判 断力・表現 力、知識・ 技能等を 育む授業 を充実する	授業が充実しており、 学習意欲が高まった と答える生徒80%以上	B	A	・進学も含めた将来に対する意識や価値観が異なる中で、8割を超える生徒が学習意欲の高まりを示していることは評価できるものと考ええる。 ・生徒たちが中心となってプレゼンをする姿は大切であり、様々な観点から切り口を見つけることは大変良いことである。
		授業で、習得した知識・技能をもとに、より深く学ぶことができた と答える生徒80%以上 探究活動が充実していた と答える生徒70%以上	B	B	・探究学習が単に調べもの学習＋実験・体験やまとめにならないように注意が必要である。 ・理数探究の校内発表を拝見したが、主体性の向上に大変寄与するもと感じた。本校の目指す、普通科も含めた主体的な学びにつながってほしい。 ・得た知識を深化、汎用させることは社会に出てからも非常に重要な能力になると思います。企業と連携した実践なども面白いかと思います。 ・教員の評価よりも生徒の評価が低くなるのは自然なことである。A評価でもよいと思われる。
		授業がわかりやすく、 基礎的・基本的な知識・ 技能が身に付いた と答える生徒85%以上	B	B	・授業がわかりやすさの高い評価は教員にとって大変うれしいものと察する。この高い水準を外部（中学生）にもアピールできたらと思う。 ・アンケートで80%以上取れていれば十分かと思います。上の議案にもある深化、汎用させられる授業やレクチャーが必要と考えます。 ・基礎、基本を身に付けることができるのは高校時代であり、大学で幅を広げて人間形成のきっかけ作りになる授業は大切です。
	b 主体的な 学習習慣 を身に付 けさせる	家庭学習時間 平日2時間以上 休日3時間以上 主体的に学習する習慣 があると答える生徒 70%以上	C	C	・進路指導に対する高い評価水準がある中で、それを家庭学習の習慣向上につなげていくことができればと思う。部活動も盛んな本校で、意識を変えていくのはやはり生徒自身かと思う。 ・主体的に学習する習慣作りはとても難しいと思う。生徒の捉え方が、「学校の課題をやるけどそれ以上はやらない」ということだと思う。 ・部活動、塾等以外に自主的な学習時間を確保することは難しいかもしれないが、進学のためには必要不可欠なので是非工夫して欲しい。

様式第5号

		授業以外学習機会が充実していると答える生徒80%以上 補習の検証と7時間目削減に向け検討を行った	B	B	・自学の時間に塾の学習時間を含めているのか。課題の量・小テストの評価と学習時間の相関が気になる。 ・目標数値に届かないものの補習の充実は評価できると考える。新校舎で校内での自主学習の環境整備も併せて、精査していったほしい。
		学習活動で励ましあう友人がいると答える生徒90%以上	B	A	・生徒にとってなによりも大切なものと考ええる。目標値には届かないものの十分に高い数値と考える。この評価が最も本校らしさと思う。 ・企業でもチームづくり、組織づくり、和をつくれるメンバーが重宝されます。伸ばしていく1つの良い指標になると考えます。 ・集団での学習を通して、人を思う気持ちが向上しているのではないかな。
		心に残る本に出会ったと答える生徒50%以上	A	A	・Audibleのような音読も可としたのか。感想文の書き方・構成を与え、それらについて読み深めるのも効果があると思う。 ・自ら読書しただけでなく、朗読を聞いたなども含まれると思います。探究であった文献でもよいのではないかな。 ・学習だけでなく、学校の取組が数字になって評価されていることは、素晴らしい取り組みと感じる。ぜひ、継続していただきたい。
ウ 人 間 力 を 高 め る	a 自己管理 力を高め る	生活習慣が確立していると答える生徒80%以上	A	A	・生活習慣ができていない、よろしくない生活を続けている生徒の情報共有と指導が大切である。 ・生活習慣に対する情報は学校から家庭への発信もしていただいているので、受ける側の保護者の意識も大切と考える。 ・企業でも働き方改革が提唱される中で、就業後の生活は自身で作っていかなくてはならない。高校生から良い習慣が身に付いている数字かと思います。
		交通法規を守っていると答える生徒90%以上 重大な交通事故ゼロ 避難先や避難経路を把握していると答える生徒80%以上	B	B	・実態（周辺住民等の外部評価）と生徒の意識が乖離しているのか、一部生徒によるものなのか、判断が難しいが、学校はやれることは十分取り組んでいると考える。 ・重大事故がなかったのはなによりです。 ・学校も液状化に対する考えを念頭に入れどうするか再認識することが大切です。自治会としても、どうするか新たな視点で模索中です。

様式第 5 号

		校則やマナーを守っていると答える生徒 90%以上 提出期限を守る、役割を果たしていると答える生徒90%以上	B	B	- マナーを身に付けることは、社会に出た時に重要性がわかる。生徒本人のためにも指導していただきたい。 - マナーを守りつつ、現代社会はネットリテラシーなども求められる為、指標に組み込んでも良いかと感じます - 校則違反、マナー違反の具体的な事例がないと、程度もわからずなかなか評価が難しい。
	b 主体性・創造性・協働性を育てる	学校行事により人間力が高められたと答える生徒 80%以上 生徒が行事や学校運営に対して提言を行った	A	A	- 波濤際や体育祭は、学校の楽しい雰囲気そのまま出ており、教員の指導により、生徒も主体的に運営しているのが見受けられた。これをを学習にもつなげるとよいですね。 - 生徒が主体的に活動する大切な機会であるので、今後も力を入れていって欲しい。
		部活動により人間力が高められたと答える生徒80%以上 部活動と学習活動を両立させている答える生徒 70%以上	A	A	- 進学校として、高い進学率を維持しながら部活もすばらしい結果を出しているのは、本校の自慢できる一つと考えている。 - 部活動により高められる人間力の一つとして、マナーを守ることを位置づけてはどうか。 - 部活動の今後について不安を持っている。教員の負担も気になる。 - 生徒が主体的に活動する大切な機会であるので、今後も力を入れていって欲しい。
工 安 全 ・ 安 心 な 教 育 環 境 を 整 え る	a 施設・設備を整備する	学習に関わる施設・設備が整えられていると答える生徒 70%以上 体育・部活動等に関わる施設・設備が整えられていると答える生徒 70%以上 校内美化（掃除ゴミ拾い等）に努めていると答える生徒 80%以上	B	A	- 新校舎を建設しているので、施設環境は評価保留。校内美化の意識づけは、新校舎でもぜひ拡充してってください。 - 老朽化した施設設備を工夫して安全を確保していると評価できるので A 評価でもよいと思われる。 - 校内美化活動について、昨年度から上昇していることは素晴らしいことです。自ら綺麗な学校、地域にしていきたい表れです。生徒たちで実践する気持ちが今後の世の中では大切な心の成長ではないでしょうか。
	b 教育相談活動を充実する	悩みを相談できる人がいると答える生徒 85%以上 ICT 等を用いた情報共有システムがある	B	B	- C ラーニングを使った新たな取り組みより、生徒の気持ちを伝えやすい環境を構築されていて、大変評価できるものと考えている。 - 思春期であり様々な悩みがあると思います。先生も本当に大変であり、SNS に感化される生徒もいて複雑な問題と考えています。一人一人に対する変化を生徒同士で話し合える場が欲しいのではないかと。 - I T 化は是非進めていただきたい。

様式第5号

c 広報を充実する	(本校の教育方針や教育活動を、配布物やホームページ等を通じて) わかりやすく伝わっていると答える 保護者 80%以上 印刷物の配布前年比 2割減	B	B	・保護者の知りたい情報を知ることが先決。取得方法など工夫する必要がある。 ・校長先生のブログは、生徒の日常を知ることができ、大変と思うが継続してほしい。保護者や中学生にも見てほしい。 ・校長ブログは良いが、他はあまり伝わらない。ホームページの改善の余地ありだと思います。 ・ブログなども充実されているようで素晴らしいです。SNS系も正しく運用すれば効果的だと思います。 ・保護者が何を一番求めているのか。学校に求めすぎている感じがある。家庭で教育することは親の責務だと考える ・IT化による紙資源の削減は是非進めていただきたい。
d 業務改善を図り教職員の健康を保持する	ストレスチェック分析事業で総合健康リスクが100(全国平均)を下回る 年100時間以上の有給休暇の取得 学校運営協議会から提言をいただき1件以上の改善を行う	A	A	・先生方のストレスが少ないのは良いこと。一方、業務の偏りによってストレスを抱えている人がいるのではないかな。 ・勤怠環境によるものも大きいと思いますが、働きがいのある仕事やプライベートの充実などの多面的な考え方を推奨します。